

みんなの要求みんなて実現！ 広げよう共同の輪！

大阪春闘共闘ニュース

No.4 10年 1月15日

〒530-0034

大阪市北区錦町2-2

大阪労連気付

TEL (06) 6353-6421

大阪府下自治体の非正規労働者率は35.2%（実態調査記者会見）



「官製ワーキングプア」がマスコミでも取り上げられてきていますが、4年前から大阪労連が取り組んできた自治体の非正規労働者実態と公契約にかかわる調査結果について1月15日記者会見をおこないました。

NHKと関西テレビのほか、朝日新聞、読売新聞、赤旗、大阪民主新報が取材、毎日新聞も「データを送ってください」と依頼がありました。

06年から、正規労働者は10842人減少、非正規労働者は2412人増加。税業務、保育士、学

童保育指導員、家庭児童相談員、看護師、教諭など、さまざまな分野で住民サービスの第一線に立った専門的業務に非正規労働者がついています。しかもその賃金は、藤井寺市や岬町で時間給762円など、民間にくらべても低い時間給に設定されていることを告発し、シルバー人材センターの活用で最賃以下で働く人を増やしている実態も明らかになりました。

関西テレビは、当日2時のニュースで報道し、NHKは本日18:10~19:00のNHKニュースで報道します。

全国からもFAXが（大阪府職員への労働条件改悪の攻撃に）

大阪府が年末に「特別休暇制度」の改悪を提案してきたことに対し、府労組連と大阪労連女性部は1月14日大阪府男女共同参画推進連絡会議会の参加団体へ要請行動を行いました。大阪労連3名 大阪自治労連2名 大教組3名 府職労16名の男女計24人名で25団体に訪問しました。大阪労連女性部は、知事部局にも要請に行きましたが、職員の方が「全国からも抗議FAXが届いています。」と言っていました。全労連の提起に仲間が応えてくれています。

● NPO 人権センター

「なくなったら大変ですね。個人にも呼びかけます。」好意的に対応してくれた。

● 大阪府看護協会

「知事は医療のことについては語らない。看護師の6割は子供を育てているが、出産によって退職するケースが多い。看護師不足が言われているが、出産して、子育てをしながらでも働ける条件づくりが進められないと解決はできない。推進連絡会議ではしっかり意見を述べさせてもらう。」

2010年春闘日程

1月27日（水）18:30 エル大阪南館 大阪労連・大阪春闘共闘決起集会（30代の研究者 長友薫輝さんが「社会保障で経済の回復を」と熱く語ります。）

1月29日（金）18:30 いきいきエイジング 派遣法改正緊急大集会